

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2022年度)

専門分野区分	教養基礎	科目名	日本語表現法				科目コード	DL401A1		
配当期	前期	授業実施形態	通常				単位数	2 単位		
担当教員名	南野 和俊	履修グループ	1K(DA/DV/MC/SC)				授業方法	講義		
実務経験の内容	資格専門学校で資格試験の面接・論文指導を、また各種予備校で小論文・現代文の指導を20年以上行ってきた。上記経験に基づき、文章を作成する上で必要となる知識・スキルを指導する。									
学習一般目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文章から情報を正確に読み取り、筆者のイイタイコトをきちんととらえることができる。 2. 自分の考えを論理的に整理することができる。そしてそれを表現することができる。 3. 語彙を増やし正しく選択できる。自分の思いを正しく言葉に表せる。 4. 作品などのプレゼンテーションの土台をつくる。→後期受講「コミュニケーション技法」に繋げる。 									
授業の概要および学習上の助言	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを正しく相手に伝えられる意見文の作成演習を行う。 ・文章の作成力につながる語彙力・読解力を鍛える。 ・語彙力、読解力、文章作成力は短時間で身に付くものではなく、日々の積み重ねが大切。この授業を受講し、上記の力を引き上げよう。 									
教科書および参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・文章読解、作成能力検定(文章検)3級、公式テキスト ・基礎から学べる！文章カステップ【文章検3級対応】 ・補助プリントを適宜配付 									
履修に必要な予備知識や技能	一般常識程度の知識と語彙力									
使用機器										
使用ソフト	筆記用具、辞書(国語辞典など)									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標								
	4	日本語を正しく使うことができ、語彙を正しく選択できる。								
	4	文法的・意味的に正しい文章を書くことができる。								
	4	文章の構成を理解し、内容を要約することができる。								
	4	論理的な思考に基づき、意見文を書くことができる。								
	5	読むこと、書くこと、聞くこと への興味を持ち、積極的に取り組んでいる。								
達成度評価	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計	
	学部DP	1.知識・理解								
		2.思考・判断								
		3.態度								
		4.技能・表現		50			30			80
		5.関心・意欲							20	20
	総合評価割合			50			30		20	100
評価の要点										
評価方法		評価の実施方法と注意点								

試験	
小テスト	語彙力強化演習 文章力強化練習問題 授業内で出された、実技ワークの課題などに対する取り組みを評価する。
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	意見文の制作について、文章作成能力の評価を行う。
ポートフォリオ	
その他	出席率、授業内態度(話を聞いているか、時間内に指定の字数で書けているか)、取り組み姿勢(積極的か、意欲的か)などで総合判断する。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題: 授業オリエンテーション ■文章力の必要性(シラバス・文章検定の概要説明、授業の趣旨説明) ■文章作成力基礎: 表現の受け取り方・自己紹介文作成 	講義・演習・実習	授業時に伝える。
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題: 文書に対する苦手意識をなくす。 ■文章の基本を説明する(文章の正体、文章の目的) ■文章作成力の基本「文章を書くときにやってはいけないこと」→第1週表現の受け取り方・第1週自己紹介文検証 ■語彙力強化演習・解説(第3週以降も行います。結果によって演習形式や問題の難度を変えます。) 	講義・演習・実習	授業時に伝える。
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題: 基礎力の必要性和言葉への興味(語彙・文法) ■語彙・類義語の概念について(3級テキスト p.6～10) ■文法について(3級テキスト p.12～14) ■接続語強化練習問題を使用して、接続語の重要性を知る。 ■語彙力強化演習・解説 	講義・演習・実習	授業時に伝える。
第4回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題: 文章を全体構成という点から見つめる態度を養う。 ■文章読解(3級テキスト p.16～20) ■資料分析(3級テキスト p.21～26) ■相手に説明する① ■語彙力強化演習・解説 	講義・演習・実習	授業時に伝える。
第5回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題: わかりやすく伝えることの重要性「文を短く」 ■分かりやすさの大切さ ■短文化の意義とそのコツを説明(3級テキスト p.28～31) ■相手に説明する② ■語彙力強化演習・解説 	講義・演習・実習	授業時に伝える。
第6回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題: 推敲のための注意を認識する。 ■表現の推敲について ■表記の推敲について ■相手に説明する③ ■語彙力強化演習・解説 	講義・演習・実習	前半の語彙力強化演習の復習(7回目授業で前半まとめテスト) その他は授業時に伝える。
第7回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題: 敬語について、その基本をマスターする。 ■敬語の概念・意義(3級テキストp.29) ■手紙における敬語(3級テキストp.32) ■語彙力強化演習前半まとめテスト 	講義・演習・実習	授業時に伝える。

第8回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題:手紙文の基本形式を確認し、記書きの意義・効果を理解する。 ■手紙文の形式を確認する(3級テキストp.34) ■実際に練習する(3級テキストp.35~38) 	講義・演習・実習	授業時に伝える。
第9回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題:意見文の型とその意義を理解する。 ■意見文の方を説明する(3級テキストp.40) ■意見文の内容作りを説明する(3級テキストp.40~44) ■語彙力強化演習・解説 	講義・演習・実習	授業時に伝える。
第10回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題:意見文を作ってみる。 ■事実と意見の関係を確認する(3級テキストp.45) ■意見文を書く練習をする。(3級テキストp.46) ■語彙力強化演習・解説 	講義・演習・実習	授業時に伝える。
第11回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題:意見文を作る練習① ■意見文を書く練習をする。(3級問題集p.62~67) ■語彙力強化演習・解説 	講義・演習・実習	授業時に伝える。
第12回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題:意見文を作る練習② ■意見文を書く練習をする。(意見文例題から) ■語彙力強化演習・解説 	講義・演習・実習	後半の語彙力強化演習の復習(13回目授業で後半まとめテスト) その他は授業時に伝える。
第13回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題:意見文を作る練習③ ■意見文を書く練習をする。(意見文例題から) ■語彙力強化演習後半まとめテスト 	講義・演習・実習	授業時に伝える。
第14回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題:日本語表現(語彙力の定着) ■問題集「基礎から学べる!」文章カステップ(3級対応)から、指定した章について、自主的に課題を行い採点する。 	遠隔授業 実施時期:2期	
第15回	<ul style="list-style-type: none"> ■主題:日本語表現(総合力) ■問題集「基礎から学べる!」文章カステップ(3級対応)から、まとめ問題について、自主的に課題を行い採点する。 	遠隔授業 実施時期:4期	